

告示第四十三号

昭和四十八年度財政状況の公表

『白根市財政状況の公表に関する条例』の規定により、昭和四十八年度一般会計の決算見込み額を、次のとおり公表します。

昭和四十九年八月一日

白根市長 吉 沢 正 五

順調に進む赤字解消

四十八年度 決算見込み 支出は二十五億八千万円

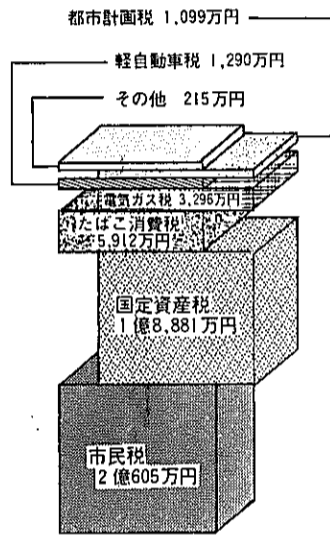
四十八年度は、財政再建の二年目。当初予算は、十九億二千九百一十万円でしたが、その後、八回の予算補正と五回の財政再建計画の変更を行ない、歳入は二十三億三千六百六十五万円、歳出は二十五億八千六百六十六万円となっています。

その結果、決算見込み額では一億六千九百七十七万円の単年度赤字を生じました。その内、七千万円を学校建設事業基金として積立、九千九百七十七万円を赤字解消に当てました。

この赤字解消額は、四十八年度解消計画額(六千万円)を、三千九百七十七万円上まわるもので、財政再建は順調に進んでいます。

しかし、四十九年度は赤字解消計画を一億一千万円予定しており、なお一層苦しい年になりそうです。

市税の収入済状況



こんな仕事をやりました

市道・十二路線を舗装

市では、地理的条件を考え、国道八号線を中心に、主要地方道を骨格として、市街地と集落を結ぶ、基幹市道の整備を行っています。四十八年度は、市単独の舗装

事業として、市道十七号線(カトリック幼稚園前)、新飯田堤防線など十二路線を事業費千八百二十七万円で、舗装しました。そのほか、三千五十七万円で道路改良、千二百八十五万円で橋梁の整備をそれぞれ実施。整備された、道路網の確立をめざして、道路整備事業は市の重点施策として取り組まれています。



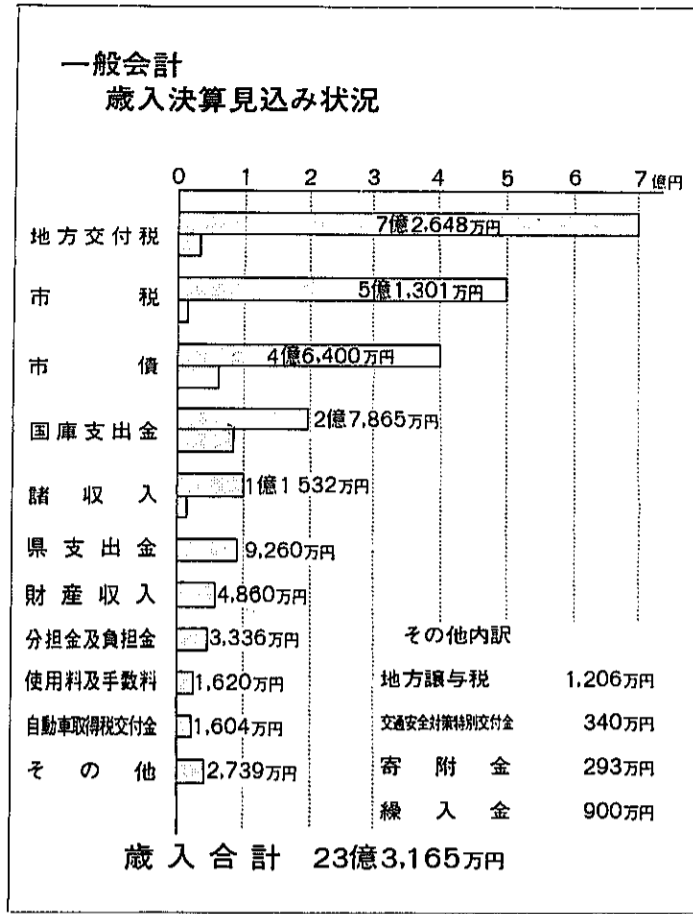
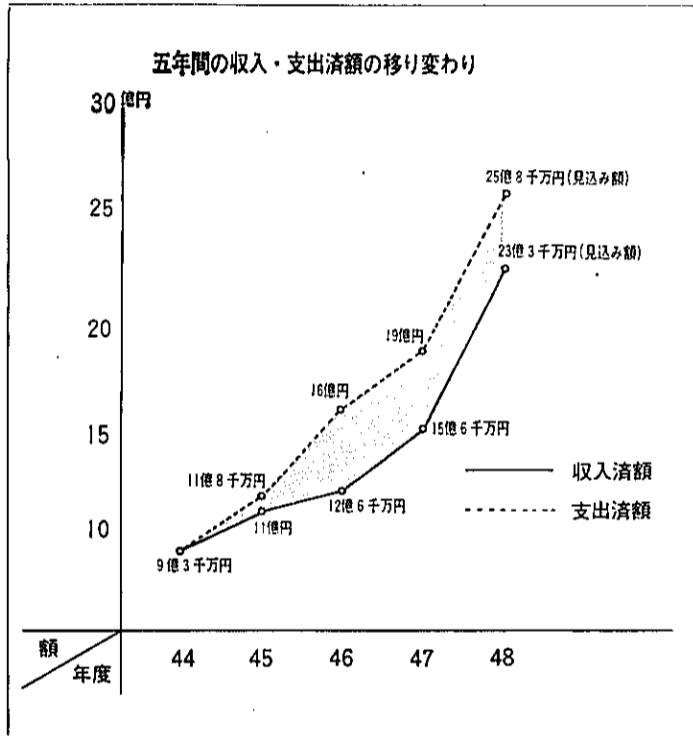
大郷小にプールを建設

戸頭小学校に続いて、市内十二番目のプールを、大郷小学校に建設。同プールは、面積百八十平方メートル、総工費は六百二十六万円。本体の大きさは、長さ二十五メートル、幅は七・二メートルで四コースとれます。丈夫でたくましい子どもづくりに、水難から守るためにも、学校プールの建設は、年次計画で進められます。



近代道路に生まれ変わる舗装工事。

- その他の仕事と事業費
- 統合中学校建設事業 四億五千二百一十一万円
  - 下水路整備事業 一億五百万円
  - 老人医療費の無料化 五千八百二十七万円
  - 妊産婦、乳児の医療費無料化 三百五十八万円
  - 母子栄養強化ミルク支給費 三百三十二万円
  - 衛生センター組合負担金 七千四百八万円
  - 児童公園整備事業 四百万円
  - 新飯田保育所増築事業 二百一十五万円
  - 生活保護者に対する扶助費 八千四百六十八万円
  - 地盤沈下対策事業負担金 四千五百九十六万円
  - 小・中学校施設整備費 四百九十六万円
  - 交通安全施設整備事業 六百七十万円
  - 畜産環境汚染防止事業 千二百三十七万円
  - 米生産調整特別対策事業 二千二十二万円
  - 集団の主産組織育成事業 二百九万円
  - 果樹広域主産地形成事業 六百三万円



議会費 3,043万円	一般会計 歳出決算見込み状況 合計 25億8,606万円	
総務費 2億7,393万円	民生費 3億5,793万円	衛生費 1億794万円
労働費 333万円	農林水産業費 1億1,141万円	商工費 8,333万円
土木費 2億9,166万円	消防費 6,518万円	教育費 7億2,221万円
公債費 1億2,560万円	諸支出金 6,767万円	前年度繰上充用金 3億4,538万円